



交通北海道

第339号

令和2年1月15日発行

発行所 一般財団法人 北海道交通安全協会 札幌市北区北30条西6丁目4番18号 編集発行人 大槻 博 電話代表 011-737-8700 FAX 011-737-8704
ホームページアドレス <https://safety110.jp/>

賀正

令和二年

神威岳山頂から望む日の出(歌志内市)

本年も皆様方とともに、
事故のない「安全で安心な北海道」の
実現に向けて努力して参りますので、
どうぞよろしくお願い申し上げます。

(一財)北海道交通安全協会

会長 大槻 博

代表副会長
(札幌方面会長) 木村 輝美

副会長
(函館方面会長) 片岡 格

副会長
(旭川方面会長) 山下 裕久

副会長
(釧路方面会長) 安藤 純博

副会長
(北見方面会長) 河合 昭徳

専務理事 堀内 巖

常務理事 中川 拓也

常務理事 大矢 雅彦

新年のご挨拶



一般財団法人 北海道交通安全協会

会長 **大槻 博**

新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族ともども穏やかな新春をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。また、平素、当協会の運営に関しまして、ご支援ご協力をいただいておりますことに心からお礼申し上げます。

さて、昨年の道内における交通事故の発生状況につきましては、死者数は152人と4年ぶりに前年を上回る結果となりましたが、発生件数、負傷者数につきましては3年連続の減少となり、交通事故のない「安全で安心な北海道」の実現に向けて着実に前進したところであります。

これらは、長年にわたり官民が一体となつて交通安全活動を継続的に推進してきた成果であり、とりわけ全道各地の交通安全協会の

皆様が地域の中心となり、各期の交通安全運動や高齢者事故防止対策、飲酒運転根絶キャンペーンなどの啓発活動に積極的にお取組をいただいた賜として、そのご尽力とご労苦に對しあらためまして深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

しかしながら、減少基調にあるとは言うものの、高齢者に係わる重大事故が急増しており、特に、薄暮時間帯や夜間・早朝における高齢歩行者が被害となる事故が交通死亡事故全体の23%を占めている現状に鑑み、その対策が急務の課題となっているほか、昨年は飲酒運転による交通死亡事故は大幅に減少したものの、いまだに悪質・危険な飲酒運転の根絶に至っていない現実に目を向けますと、依然として交通事故が道民の安全・安心に對す

る大きな脅威となっており、更なる取組の必要性を痛感するところであります。

北海道交通安全協会といたしましては、この様な悲惨な交通事故を一件でも減少させるため、交通ルールの遵守と人命尊重の意識が道民により深く浸透することを目指し、本年も創意工夫した取組を行い、各方面、各地区交通安全協会と緊密な連携をとりながら、交通安全運動の更なる活性化と交通安全活動の推進に努めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、各交通安全協会の益々のご発展と道民の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



年頭のご挨拶



北海道警察本部長

山岸 直人

新年、明けましておめでとうございます。
謹んで新春のお慶びを申し上げます。

一般財団法人北海道交通安全協会の皆様には、交通安全活動を始め、警察行政の各般にわたり、格別のご理解とご協力を賜りましたことに對し、厚くお礼を申し上げます。

特に、貴協会の皆様方には、道内の交通安全活動の牽引役として、各期における交通安全運動の推進を始め、近年においては、高齢運転者による交通事故防止の重要性が年々高まる中、「第3回交通安全シニアドライバース競技大会」を開催し、運転に必要な身体能力の自覚と安全意識の高揚を図る効果的な事業に取り組んでいただきました。

また、高齢歩行者を交通事故から守るため

「光って安全！無事故3万人キャンペーン」の実施や「2019反射材フェア」の開催により、反射材の普及活動に努めていただいたほか、飲酒運転根絶に向けた啓発品の作成・配布や人通りが多い札幌市地下歩行空間を利用した大型広告の掲示による各期交通安全運動の広報啓発活動を推進するなど、道民の交通安全意識の一層の盛り上げを図っていただいたところであります。

さて、昨年の道内における交通事故死者数については、皆様のご協力をいただきながら、「ストップ・ザ・交通事故」めざせ 安全で安心な北海道」をスローガンに各種対策を推進しましたが、死者数は前年より11人多い152人となりました。

しかし、交通事故の発生件数、傷者数はともに、3年連続で減少しており、また、飲酒運転による交通事故死者数についても前年から大きく減少するなど、道民の願いである「交通事故のない安全で安心な北海道」の実現に向け、確実に前進しているものと考えております。

これもひとえに、貴協会を始めとする、関係機関・団体や地域・職域の皆様の長年にわたる地道な交通安全の取組が実を結んだものと拝察しているところであります。

しかしながら、依然として多くの方々が交通事故の犠牲となっておりますことから、北海道警察といたしましては、本年も「交通死亡事故の抑止」のため、手を緩めることなく、飲酒運転や速度違反など、交通事故に直結する悪質危険な交通違反の取締りを始め、子供と高齢者の安全確保やシートベルト全席着用等の各種施策を強力に推進してまいります。

皆様方におかれましても、交通死亡事故の更なる減少に向けて、今後も引き続き、地域における交通安全教育や交通安全活動にご尽力いただきますよう、お願い申し上げます。

結びに、一般財団法人北海道交通安全協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

受章(賞)者のみなさん おめでとーございます

全日本交通安全協会の各種表彰は、長年にわたって交通安全に尽力された功労者や優良運転者、また交通事故防止に熱心に取り組んできた団体などに毎年授与されるものですが、北海道交通安全協会関係の受章(賞)者は次の通りです。

表彰式は令和2年1月22日(水)、東京・文京シビックホールで開催される「第60回交通安全全国民運動中央大会」の本会議において、内閣総理大臣、衆・参両院議長などが出席して行われます。

なお、「緑十字銅章」については、すでに各地で表彰式を終えています。



交通安全功労者



釧路市
安藤 純博



白老町
井藤 實



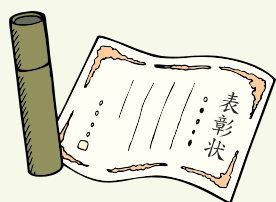
札幌市
北村 久男

交通安全功労者



札幌市
鈴木 文明

優良運転者



交通安全運動の重点

安全意識の 向上	自転車 安全利用	居眠り運転の 防止	シート ベルトの 全席着用	スピード ダウン	飲酒運転の 根絶	子供と 高齢者の 安全確保
- 夕暮れ時・夜間の交通事故実態及び危険性を周知し、反射材用品等の着用促進を図る広報啓発活動を推進する。 - 昼間の点灯を呼びかけるデイ・ライト運動や夜間におけるハイビームの活用に向けた広報啓発活動を推進する。 「ながら運転」や「あおり運転」の危険性を周知する広報啓発活動を推進する。	- 自転車シミュレータや自転車安全利用五則等の活用による自転車の交通ルールとマナー向上に向けた交通安全教育や広報啓発活動を推進する。 - 乗車用ヘルメットの着用、自転車損害賠償保険等への加入に向けた広報啓発活動を推進する。	- 長距離運転における休憩の呼びかけなど居眠り運転事故防止に向けた広報啓発活動を推進する。 - 交通安全講習、研修会等において居眠り運転防止に向けた交通安全教育を推進する。 - 道の駅、コンビニエンスストア等の駐車場を休憩場所を提供する「居眠り運転防止協力店」や観光施設と連携した広報啓発活動を推進する。	- シートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の効果についての広報啓発活動を推進する。 - 各種資器材を活用したシートベルト非着用の危険性の認識向上に向けた交通安全教育を推進する。 - シートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底と地域・職域における着用率向上に向けた取組を推進する。	- 速度の出し過ぎによる危険性を周知する広報啓発活動を推進する。 - 思いやり・ゆずり合いの心を持った運転意識の醸成に向けた広報啓発活動を推進する。 - ドライビングシミュレータ等を活用した安全速度の遵守に向けた交通安全教育を推進する。	- 悪質な犯罪である飲酒運転の根絶に向けて、「飲酒運転をしない・させない・許さない」という規範意識の醸成を図る広報啓発活動を推進する。 - 飲酒疑似体験の交通安全講習や就業前における飲酒状態の点検等の普及活動を推進する。 「飲酒運転根絶ロゴマーク」やハンドルキーパー運動の普及に向けて、飲食店や酒類販売店等と連携した広報啓発活動を推進する。	- 歩行者の優先意識と保護意識の醸成を図る広報啓発活動を推進する。 - 街頭における交通安全指導と交通ルールを身につけるための交通安全教室等を推進する。 - 登下校時の安全確保のための関係機関・団体による通学路の安全点検と保護・誘導活動を推進する。 - あらゆる機会に高齢者の行動特性を理解した交通安全意識の高揚を図る広報啓発活動を推進する。 - 高齢者が個々の身体機能を自覚した安全な交通行動となる交通安全教育や高齢者宅への訪問活動等による交通安全指導を推進する。 - 運転免許証の自主返納者への支援に関する情報の提供や安全運転サポーター車の普及促進のための広報啓発活動を推進する。

令和2年 交通安全運動の推進方針(概要)

年間
スローガン
ストップ・ザ・交通事故
めざせ 安全で安心な北海道

交通安全栄誉章「緑十字銀章」

交通安全功労者

札幌市	三上直彦
石狩市	三國哲男
北広島市	森勝男
小樽市	小松恆三
俱知安町	吉田治
岩内町	北野伊三夫
函館市	原田俊男
函館市	橋本克己
松前町	福原敬子
旭川市	北川守
旭川市	鈴木忠
留萌市	福岡徹

優良運転者

札幌市	松浦壽夫
札幌市	大塚弘明
木古内町	吉田末治
士別市	宮向敏行
釧路市	諏訪邊収
美幌町	佐藤秀逸

交通安全優良団体等表彰

優良団体

小樽市老人クラブ連合会

優良学校

北海道釧路明輝高等学校
網走市立南小学校

優良交通安全協会

苫小牧地区交通安全協会
名寄地区交通安全協会連合会
北見交通安全協会

北海道交通安全協会

(令和2年 主要行事予定)

- ◆令和元年度第4回理事会
.....3月27日(金)
- ◆第53回二輪車安全運転
北海道大会 ...6月7日(日)
- ◆第2回理事会・定時評議員会
.....6月29日(月)
- ◆札幌方面安協理事会・総会
.....6月29日(月)
- ◆第55回交通安全
子供自転車北海道大会
.....7月5日(日)
- ◆第3回交通安全
シニアパークゴルフ大会
.....7月16日(木)
- ◆第4回交通安全生き生き
シニアドライバーズ競技大会
.....9月6日(日)

交通安全の日等の運動

特別対策	交通安全の日等の運動				
	その他の交通安全の日	自転車安全の日	道民交通安全の日	交通事故死ゼロを目指す日	飲酒運転根絶の日
「交通事故死ゼロを目指す日」や「飲酒運転根絶の日」の発表時に地域住民等へ緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭指導等を実施する。	地域独自の交通安全の日等に、地域・職域の実情に応じた広報啓発活動を実施する。(無事故の日：6月25日、バイクの日：8月19日)	自転車の安全利用と事故防止を図るため、自転車利用者を対象に街頭指導、啓発活動等を実施する。(毎月第1及び第3金曜日)	道民の交通安全意識の高揚を図るため、期別運動のセーフティコールに準じた広報啓発活動を実施する。(毎月15日)	交通事故死ゼロを目指す日、住民集会などの啓発行事や期別運動のセーフティコールに準じた広報啓発活動を実施する。(4月10日(金)、9月30日(水))	道民の飲酒運転根絶の気運を高めるため、広報啓発活動を実施する。(7月13日(月))

期別運動

重点項目	期別運動の方針	セーフティコール	実施期間	運動名
◆春・秋の運動においては、全国交通安全運動推進要綱の運動重点に準じ、必要に応じて北海道独自の項目を定める。	◆新入学(新学期)を迎える子供や活動期に入る自転車利用者の事故防止を図るための活動等を推進する。	4/6(月)	4/6(月)~4/15(水)	春の全国交通安全運動
◆夏・冬の運動においては、北海道の地域特性、交通事故の発生状況、特徴等を勘案する。	◆観光・夏型レジャー等に伴う事故防止、バイクによる事故防止及び飲酒運転根絶を図るための活動等を推進する。	7/13(月)	7/13(月)~7/22(水)	夏の交通安全運動
	◆夕暮れ時・夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止等を図るための活動等を推進する。	9/18(金)	9/21(月)~9/30(水)	秋の全国交通安全運動
	◆凍結路面でのスリップ事故防止等を図るための活動等を推進する。	11/13(金)	11/13(金)~11/22(日)	冬の交通安全運動

令和2年使用 交通安全年間スローガン 入賞作

一般部門／運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

最優秀作〈内閣総理大臣賞〉

スマホより 横断歩道の 僕を見て

埼玉県 坂崎 野々花

優秀作〈内閣府特命担当大臣賞〉

あおるより ゆずるあなたが かつこいい

埼玉県 橋本 樹

優秀作〈警察庁長官賞〉

見過ごすな 信じて挙げた 小さな手

北海道 浅田 健司

一般部門／歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

最優秀作〈内閣総理大臣賞〉

夕暮れの 一番星は 反射材

愛媛県 高橋 長英

優秀作〈内閣府特命担当大臣賞〉

危ないよ イヤホン スマホで うわの空

埼玉県 山崎 嘉子

優秀作〈警察庁長官賞〉

ママあぶない 横断歩道は あそこだよ

長崎県 西田 洋雄

こども部門

最優秀作〈内閣総理大臣賞〉

しっかりと 止まってかくにん 横たん歩道

群馬県 中島 木陽

優秀作〈内閣府特命担当大臣賞〉

手をあげて 小さな君も 信号機

静岡県 渡邊 花楓

優秀作〈文部科学大臣賞〉

交差点 命のきけんが かくれんぼ

愛媛県 竹口 蒼空

優秀作〈警察庁長官賞〉

あつ あぶない！ スマホに危険は うつらない

愛知県 丸山 葵

賛助会員のご紹介

北海道交通安全協会の活動に賛同し、賛助会員としてご協力いただいている団体を順次ご紹介しています。（令和元年10月末現在、86団体）

※なお、賛助会員の募集は、随時行っております。詳しくは、道安協 ☎011-737-8700 までお問い合わせください。

札幌市中央区	北海道ガス(株)
札幌市中央区	全国共済農業協同組合連合会北海道本部
札幌市中央区	ネットヨタ道部(株)
札幌市中央区	札幌商事(株)
札幌市中央区	札幌第一興産(株)
札幌市東区	北海道日産自動車(株)
札幌市東区	札幌中古自動車販売協会
札幌市東区	(株)スズキ二輪北海道営業所
札幌市西区	北海道スバル(株)
札幌市西区	山藤三陽印刷(株)
札幌市北区	ダイハツ北海道販売(株)
札幌市北区	(株)たいよう共済北海道支店
札幌市豊平区	(株)ヤナセ札幌営業本部
札幌市豊平区	札幌トヨペット(株)
東京都中野区	(株)カワサキモータースジャパン東日本支店

令和2年使用

交通安全ポスター

デザイン募集！

「令和2年使用交通安全年間スローガン」の最優秀作を入れた「ポスターデザイン」を募集しています。創意あふれる作品をどしどしお寄せください。

応募要領

- ◆ポスターに入れるスローガン
一般部門〈運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの〉、一般部門〈歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの〉、こども部門、それぞれの最優秀作
- ◆応募資格
一般部門▶どなたでも応募可 こども部門▶中学生以下のみ応募可
- ◆作品サイズ
一般部門▶B3判の縦位置
こども部門▶B3判または四ツ切り画用紙で縦・横自由
- ◆応募上の注意
作品にはスローガンを必ず原文のまま使用する／交通標識などは正しく描く／未発表作品に限る／応募点数の制限なし／共同制作も可／応募作品は返却しない
- ◆応募方法
部門名、住所、氏名、生年月日、電話番号などを明記した応募票を作品の裏に貼る
- ◆応募先
〒262-0003 千葉市花見川区宇那谷町1501-2
(株)ベターサービス「交通安全ポスター」係
- ◆締め切り……令和2年1月31日（消印有効）
※発表…令和2年3月中旬、毎日新聞紙上などで発表

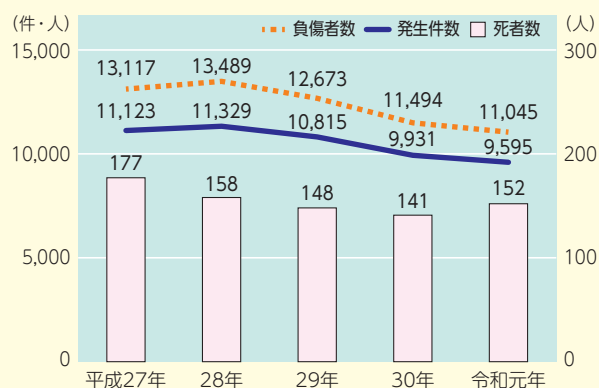
令和元年の北海道の 交通事故発生状況

令和元年に北海道で発生した交通事故は9,595件、死者は152人、負傷者は11,045人で、死者数は4年ぶりに増加しましたが、発生件数と負傷者数は3年連続で減少しました。

	発生件数	死者数	負傷者数
令和元年	9,595件	152人	11,045人
平成30年	9,931件	141人	11,494人
増減数	-336件	+11人	-449人

※令和元年は速報値

■交通事故発生状況の推移（道内、過去5年間）



地区活動 状況の紹介

地区の活動は会員の皆さんの会費や
賛助金などで行っています。
ご協力をお願いします。



▲札幌中央／冬の運動初日、市内中心部でドライバー、歩行者に交通安全を呼びかけ



▲札幌東／地下鉄米町駅周辺の飲食店を訪問し、飲酒運転根絶への協力を要請



▲札幌白石／高齢者を対象に歩行、自転車利用、自動車運転の交通安全講習会を開催



▲千歳／冬の運動の一環として、国道36号の通行車両に対する「人波啓発」を実施



▲岩見沢／繁華街の飲食店を訪問し、店主や来店客に飲酒運転根絶を呼びかけ



▲三笠／道道沿いで手旗を掲げ、ドライバーにスピードダウンなどをアピール



▲滝川／国道12号沿いで関係者200人が横断幕などを掲げて安全運転をアピール



▲歌志内／関係機関・団体と連携し、「道の駅」の前の道道沿いで旗の波作戦を展開



▲室蘭／冬の運動期間中、福祉センター付近の国道37号沿いで安全運転を呼びかけ

地区活動状況の紹介



▲苫小牧／交通安全イベント「セーフティウェーブ」を開催し、市民680人が参加



▲函館中央／交通公園での交通安全集会終了後、小学生も参加して旗の波啓発を実施



▲木古内／児童・生徒の登校時間帯に管内の幹線道路沿いで安全運転を呼びかけ



▲江差／奥尻町で旗の波啓発を実施するとともに、シートベルト着用率も調査



▲せたな／せたな・今金両町の関係者60人が国道230号沿いで事故防止を呼びかけ



▲旭川中央／「高齢者文化祭」の会場で夜間事故防止の呼びかけと反射材貼付を実施



▲名寄／国道40号沿いで横断幕などを掲げて「交通事故死ゼロ」などをアピール



▲稚内／冬の運動初日、稚内警察署前の国道40号沿いでセーフティコールを実施



▲根室／根室振興局前の国道44号交差点周辺で輸送繁忙期の事故防止を呼びかけ



▲広尾／国道336号沿いで手旗を掲げて「デイ・ライト」の実践などを呼びかけ



▲北見／冬の運動期間中、管内の23の給油所でドライバーに啓発チラシなどを配布



▲紋別／冬の運動初日、国道273号沿いで60人参加による「旗の波作戦」を展開

交通安全協会インフォメーション ～安協への加入をお待ちしております～

★交通安全協会は、悲惨な交通事故をなくし、安全で安心な交通社会を実現することを目指して設立された団体です。次の各種活動を幅広く推進しています。

- 各期の交通事故防止運動の実施
- 交通安全の広報・啓発活動
- 各種交通安全教室の開催
- 優良運転者等の表彰

※会員証の提示で協力店での割引・優待の特典が受けられます。
(詳細は、当協会ホームページ・ロードマップに掲載しています)

あなたもご入会いただき、地域の交通安全運動にご協力ください。

●入会申し込みは、札幌運転免許試験場、中央・厚別優良運転者免許更新センター及び各方面交通安全協会(運転免許試験場)のサービスコーナー、または各地区交通安全協会にて受け付けています。納入いただいた会費は、あなたの地域の交通安全活動を進める大きな力になっています。

